

隔離栽培に  
最適です!!

# 2種類の肥料を1つのタンクに溶かして使用する タンクミックスシリーズ



イチゴ高設栽培に.....

## タンクミックスF&B



11kgラミネート袋入り  
《農林水産省登録 生第93006号》

20kgバッグインボックス入り  
《農林水産省登録 生第84973号》

果菜類、花き類の隔離栽培に...

## タンクミックスA&B



11kgラミネート袋入り  
《農林水産省登録 生第93005号》

20kgバッグインボックス入り  
《農林水産省登録 生第84973号》

【成分組成】

製品名	保証成分 (%)						配合成分 (%)					
	窒素 (AN/NN)	りん酸	加里	苦土	マンガン	ほう素	鉄	銅	亜鉛	モリブデン	石灰 (CaO)	
タンクミックスF (粉体)	10.0 (1.1/7.6)	17.0	32.0	—	0.30	0.15	0.40	0.004	0.012	0.010	—	
タンクミックスA (粉体)	10.0 (1.0/8.0)	13.0	33.0	—	0.18	0.18	0.20	0.003	0.009	0.003	—	
タンクミックスB (液体)	8.0 (—/8.0)	—	2.0	3.5	—	—	—	—	—	—	11.0	

1つのタンクで  
**OK!**

# 一つのタンクで生育に必要な養分をバランス良く配合! 《タンクミックスシリーズ》

## 特長

硝酸態窒素割合、石灰・苦土含量が高く、隔離栽培に適した肥料です。

### タンクミックスF&B

- りん酸、微量元素を多量に含み、イチゴ高設栽培に適した処方です。
- 培地の種類にかかわらず（ロックウールも）すべてのイチゴ高設栽培で利用できます。

### タンクミックスA&B

- 大塚ハウスシリーズA処方に類似した肥料組成で、多くの作物に広く使用できる汎用型処方です。

## 濃厚原液の作り方

### タンクミックスF&Bの場合

（1セットで100ℓの濃厚原液ができます）

タンクミックスF11kg（1袋）を約70ℓの水に溶かし、完全に溶けてからタンクミックスB20kg（1箱）を加え、最後に水を加えて100ℓにします。

### タンクミックスA&Bの場合

（1セットで200ℓの濃厚原液ができます）

タンクミックスA10kg（1袋）を約150ℓの水に溶かし、完全に溶けてからタンクミックスB20kg（1箱）を加え、最後に水を加えて200ℓにします。

## 使用方法

調整した濃厚原液を適宜希釈して使用してください。

施用量、希釈倍率、施肥回数（間隔）は作物の生育状況に応じて加減してください。



## ■タンクミックスシリーズ1セット中の成分量

タンクミックス	液量	保証成分より算出 (g)						配合成分より算出 (g)					
		窒素 (AN/NN)	りん酸	加里	苦土	マンガン	ほう素	鉄	銅	亜鉛	モリブデン	石灰 (CaO)	
F&B	100ℓ	2700(121/2436)	1870	3920	700	33	17	44	0.4	1.3	1.1	2200	
A&B	200ℓ	2600(100/2400)	1300	3700	700	18	18	20	0.3	0.9	0.3	2200	

## ■全窒素を100とした場合の処方比較

処方名	窒素 (AN/NN)	りん酸	加里	苦土	マンガン	ほう素	鉄	銅	亜鉛	モリブデン	石灰 (CaO)
タンクミックスF&B	100 (4/90)	69	145	26	1.22	0.61	1.63	0.01	0.05	0.04	81
タンクミックスA&B	100 (4/92)	50	142	27	0.69	0.69	0.77	0.01	0.03	0.01	81
ハウスA処方 (養液栽培処方)	100 (9/90)	46	156	23	0.58	0.58	1.04	0.01	0.03	0.01	88
養液土耕1号	100 (-/57)	53	113	7	0.67	0.67	1.33	-	-	-	40

## タンクミックスシリーズ使用上の注意

1. 石灰硫黄合剤と混合すると有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混用はしないでください。
2. アルカリ性農薬やアルカリ資材とは混用しないでください。
3. 幼児等の手の届くところに置かないでください。
4. 開封したまま放置すると吸湿しますので、袋の口は密封してください。
5. 保管は直射日光を避け、冷涼乾燥した所で、荷崩れが起こらないようにしてください。
6. 施肥作業後は洗眼やうがいをし、皮ふへの付着物を洗い流してください。
7. 眼に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
8. 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
9. 肥料以外の用途には使用しないでください。

## ●取り扱い

**OAT** 大塚アグリテクノ株式会社  
 〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2  
 ☎ 03-5297-2626 <http://www.otsuka.agritechno.jp/>